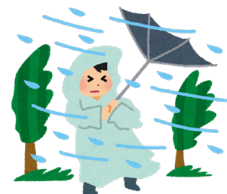




風水害に備えましょう

固防災危機管理課☎43-2147



近年、全国各地で大雨による被害が相次いで発生しています。
日頃から風水害に備え、大雨や台風の際に適切に行動できるよう心掛けましょう。

大雨や台風が近づく前に、洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを確認！

○自宅や職場が「洪水浸水想定区域」や「土砂災害警戒区域」内に位置しているか

→災害の危険がある場合は、安全な場所への避難を前もって検討しておきましょう。

○災害の種類に応じた避難先の確認

→災害の種類によって安全な地域が異なります。例えば、〇〇小学校は土砂災害のときは避難可能ですが、洪水のときは避難不可、というような場合があります。あらかじめ確認しておきましょう。

○在宅避難・分散避難の検討

→ハザードマップを確認し、自宅や職場が安全な場所にある人は、必ずしも避難する必要はありません。頑丈な建物の高い階に住んでいて、浸水があっても安全が確保できる場合は、水や食料などの準備をしたうえで、「在宅避難」をしましょう。安全な場所に住んでいる親戚、友人などの家や、ホテルなどの宿泊施設への「分散避難」もコロナ禍では有効な避難方法です。



ハザードマップはこちら



避難情報の種類を確認！

警戒レベル	避難情報	とるべき行動
5	緊急安全確保	すでに危険な状況です。 警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません！
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~		
4	<b>避難指示</b>	危険な場所から全員避難しましょう
3	<b>高齢者等避難</b>	避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は 危険な場所から避難しましょう
2	<b>大雨・洪水・高潮注意報</b>	避難場所や避難経路を確認しましょう
1	<b>早期注意情報</b>	最新の気象情報に注意しましょう

## 災害時要援護者支援事業

申間福祉政策課☎43-9258



市では、地震や豪雨が発生した時、自力では避難できない重度の障がい者や介護が必要な人(災害時要援護者)が、地域の支援を受けて避難できる仕組みづくりを進めています。支援を希望する人は、あらかじめ市で作成する名簿への登録が必要です。災害時の迅速な避難を支援し、安全を確保する体制を整えるには、地域の皆様のご協力が不可欠です。災害時要援護者の支援にご協力をお願いします。

## 風水害に関する情報は、ほっとスルメールで入手！

市では、災害情報のほか、ライフライン(電気・ガス・水道)情報など、生活に役立つさまざまな情報をメール配信しています。ぜひ登録しましょう！

☞ <https://anshin.city.hachinohe.aomori.jp/anshinPub/>



登録用QRコード

スマートフォンアプリ「ほっとスルメールアプリ」でも配信中！